

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2026/06/22号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

FOMC タカ派サプライズでゴールド売られる

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



イランと米国の間のとりのあえずの停戦合意がなされたため週前半のゴールドは堅調でした。4300ドル台での動きが日本時間18日のFOMCまで続きました。そしてFOMCが終了し、その文書が発表された日本時間木曜日早朝に大きな動きがありました。ゴールドが今週の高値4382ドルから4227ドルへと急落、その後押し目買いから4320ドルまで木曜日午前のアジア時間帯は戻しましたが、午後から欧米の時間帯では再び売り圧力が強まりました。ウォーシュ新議長のもとでの初めてのFOMCでしたが、金利は大方の予想通りの据え置き、しかしその声明文では、緩和的含みは削除され、逆に半分の理事が年内に少なくとも1回の利上げを支持しているということで、ドルは大きく買われてゴールドは売られるという結果となりました。ゴールドは金曜日に4200ドルを割り込み、一時4119ドルまで下げ、一週間の終わりは4154ドル。金利引き下げがほぼなくなり金利引き上げの可能性がクローズアップされたことで、短期トレーダーとしてはゴールドを売るのに十分な理由となったのでしょうか。一方、1月の高値からの下げの動きに依りて中央銀行の買いが盛り上がっています。ポーランドは5月に18トンのゴールドを購入。中国は、ゴールドの上昇が続く間は毎月最低限と思える1トンの買いを続けていましたが、ゴールド価格が大きく下落した3月以降は、3月3トン、4月8トン、そして5月は10トンとその購買量を増やしています。5月は、WGCによると、上記以外にも、ウズベキスタン9トン、カザフスタン7トン、チェコ1.7トン、ジョーダン1トンと明らかに買いの勢いが増しています。短期的個人投資家、機関投資家が金利高見込みでゴールドを売り込み、それにより価格が下がったところを丁寧に拾っているという図式が見えて来ます。短期的な取引がしたいのか、中央銀行のように長期的にゴールドを保有したいのか、これは各投資家が決めることですが、個人的には今の中央銀行の動きはおおいに見習うべきだと考えます。Buy the dipです。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

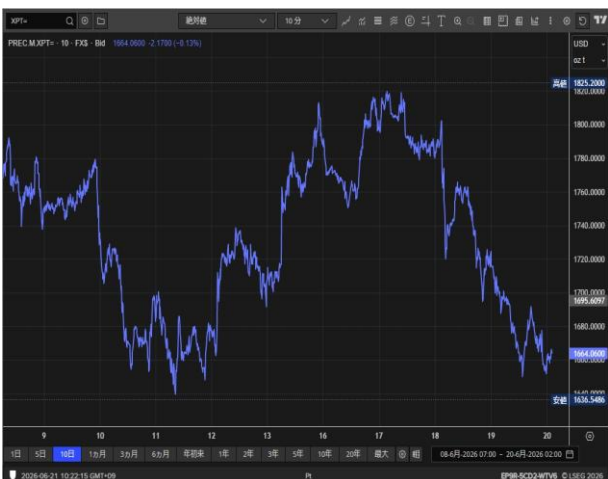
「シルバーの現状」

相変わらず大きなボラティリティの動きが続いています。高値は71ドル超え、安値は63ドル台引けは65ドルを割り込んだところでした。60ドル台前半はとりあえずシルバーの底値に近いのではないのでしょうか。ここはディップを拾ってシルバー買いためたいと思っています。



「プラチナの現状」

先週も書きましたが、プラチナの1600ドル台は売られ過ぎだと思います。昨年12月以来の安値であり、ここは買っています。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで